

第4 石積工などの検査

石積工コンクリートブロック積等 _____

工事区分	検 査		
	種 別	事 項	方 法
石積、コンクリートブロック積、その他土留工等の工事	I 形量検査	1 出来形寸法	構造物の出来形寸法の測定方法は谷止、床固護岸等コンクリート工事に準ずる。
		合 不	
	I 形量検査	2 胴込コン裏込コンクリート、裏込礫の量の検査	構造物の面積100㎡当たり、1箇所の割合で背面を掘り起こし、又はこれに準ずる方法で抽出検査をする。
		合 不	
	II 品質検査	1 積石の検査 コンクリートブロックを含む	証拠図書によって確認するほか必要に応じて、構造物の面積200㎡当たり、1箇所の割合で抜き取り品質規格及び積方等を検査する。
		合 不	
2 胴込、裏込コンクリート		証拠図書によって確認するほか手ハンマー肉眼などで検査する。	
合 不			
3 裏込礫材質検査	手ハンマー肉眼などで検査する。		
合 不			

その他土留工検査(コンクリート板積等を含む) _____

工事区分	検 査		
	種 別	事 項	方 法
その他土留工 (コンクリート板積、木製、鉄線籠等を含む)	I 形量検査	1 出来形寸法	<p>構造物の出来形寸法の測定方法は谷止、床固護岸等コンクリート工事に準ずる。</p>
		合 不	
	II 品質検査	2 充填量の検査	<p>構造物の面積100㎡当たり、1箇所の割合で背面を掘り起こし、又はこれに準ずる方法で抽出検査をする。</p>
		合 不	
II 品質検査	1 資材材質検査	<p>証拠図書によって確認するほか必要に応じて、構造物の面積100㎡当たり、1箇所の割合で背面を掘り起こし、又はこれに準ずる方法で抽出検査をするものとする。</p>	
	合 不		
II 品質検査	2 ソイルセメントの検査	<p>ソイルセメントの体積50㎡につき1箇所の割合で抽出検査を行う。</p> <p>検査の方法</p> <p>背面を掘り起こし、ソイルセメントを深さ約30cm幅約20cm掘り起こしてソイルセメントの品質を目視検査する。</p> <p>合否は、良く圧密され均質であること、セメントが良く分散し、掘り取ったソイルセメントの固まりを水中に浸せきしとき、容易に分解したり崩れたりしないことを判別の基準とする。</p>	
	合 不		